

當會社ハ業不振ニシテ、遂ニ休業シ、二十九年十月二十日午商ニ

解工總 百四谷

當會社 田 解 費

振 社 田 費

品 贈 員 給 付 券

株 友 會 振、資 本 金 正 百 萬 圓 (株 友 高 等 百 萬 圓 正 萬 圓)

預 決 此 大 連 市 北 區 王 五 街 一 丁 目

律 田 時 鐘 報 報 工 報 首 六 冊

當 會 社 律 田 報 一 報 費

大正十二年十月廿三日

財團法人協調會大阪支所

職首シタ、職首サレシ二十名ハ同日解雇手當ヲ貰ツテ退所シタ  
同日午後職首サレナイ職工相集ツテ色々相談シタ結果業務不振  
ナ會社デ仕事ヲスルノハ不安デタマラナイカラ寧ロ我々モ共ニ  
解雇シテ貰ヒタイト衆議決シソノ代表ハソノ旨ヲ會社ノ當事者  
ニ申述ヘタ、スルト會社ノ重役ハソノナニ職首ヲ希望スルナラ  
バ解雇スルト云ツテ他ノ職工モ全部解雇シタ

大正十年ニ當伸鋪所ニストライキガアツタガソノ結果當所ハ解  
雇手當ヲ制定シタ、ソノ時取締役デ工務課長デアツタ服部平  
ハ職工代表ニ「解雇手當規定ニハナイガ他日職工ヲ解雇スル場  
合ニ解雇手當ヲ出ス際ニ職工ノストライキ以後在勤ノ期間ハ解  
雇サレル當日ノ日給デストライキ以前ノ在勤期間ハストライキ  
當時ノ日給デ解雇手當ヲ計算スルカラソノ事ヲ承知シテ貰ヒタ  
イ」ト云ツタガ職工代表ハヨロシイト承知シタ事ガアル  
當會社ハ職首者二十名ニ服部取締役ガストライキ當時職工代表